

令和3年度総合評価方式（特別簡易型）における 評価項目、加算点及び評価基準（環境林務部）

		◇土木一式工事（5千万円以上1億3千万円未満）	
評価項目及び加算点		評価基準	提出書式
企業の 施工 能力 5.5点	過去10年間における国（九州内）又は県の表彰実績 ○ 表彰実績あり (0.5点) ○ 実績なし (0.0点) ※当該案件の入札公告日までに表彰を受けたものを含む。	平成23年度から令和3年度において、単独の元請又は共同企業体の構成員として、林野庁九州森林管理局発注工事、本県（土木部・農政部・環境林務部）優良工事等表彰実施要領に基づき、優良工事表彰（建築課所管発注工事を除く）を受けた企業であるか。 ただし、令和3年度においては、入札公告日までに優良工事表彰を受けているものに限る。（表彰決定通知書等含む）	【様式1】
	過去5年間における国（県内）又は県の同種工事の施工実績 ○ 実績あり (0.5点) ○ 実績なし (0.0点)	平成28年度から令和2年度までに完成検査を受けた下記①及び②のいずれかの工事において、単独の元請又は共同企業体の構成員として、県内における同種工事の施工実績を有するか。 ①県環境林務部発注工事 ②林野庁九州森林管理局発注工事	【様式2】
	過去5年間の同種工事の工事成績の平均点 ○ 83点以上 (3.0点) ○ 78点以上83点未満 (2.9点) （工事成績の平均点-78）×2.9/5+0.1 小数点以下第2位を切り捨て ○ 78点未満 (0.0点)	平成28年度から令和2年度までに完成検査を受けた県環境林務部発注の同種工事において、単独の元請及び共同企業体の構成員における工事成績平均点は何か。	
	経営事項審査における経営状況 ○ 900点以上 (0.30点) ○ 800点以上900点未満 (0.25点) ○ 700点以上800点未満 (0.20点) ○ 600点以上700点未満 (0.15点) ○ 500点以上600点未満 (0.10点) ○ 500点未満 (0.00点)	平成31年4月1日から令和2年3月31日の間を審査基準日とする経営事項審査（ただし、審査基準日をこの期間中に設定した経営事項審査を受けていない場合は、直近の経営事項審査）によるY評点（経営状況）は何点か。	
経営事項審査における技術力 ○ 1,100点以上 (0.20点) ○ 1,000点以上1,100点未満 (0.15点) ○ 900点以上1,000点未満 (0.10点) ○ 900点未満 (0.00点)	平成31年4月1日から令和2年3月31日の間を審査基準日とする経営事項審査（ただし、審査基準日をこの期間中に設定した経営事項審査を受けていない場合は、直近の経営事項審査）によるZ1点（技術職員の数の点数）は何点か。		
受注工事量 ○ 0件=受注工事量 (1.0点) ○ 1件=受注工事量 (0.5点) ○ 2件=受注工事量 (0.0点) ○ 3件=受注工事量 (-0.5点) ○ 4件=受注工事量 (-1.0点) ※一般土木工事（5千万～3億円未満）のみを受注件数の対象とする。	当該年度受注工事量は、令和3年4月1日公告開始分から当該公告案件の開札日前日までに落札候補者又は落札決定された工事件数で、鹿児島県環境林務部発注工事のうち、総合評価方式対象の5千万円～3億円の土木一式工事を対象とする。		
配置 予定 技術者 の能力 1.5点	過去10年間における国（九州内）又は県の表彰実績 ○ 現在の会社での表彰実績あり (0.5点) ○ 上記以外での表彰実績あり (0.3点) ○ なし (0.0点) ※当該案件の入札公告日までに表彰を受けたものを含む	平成23年度から令和3年度において、単独の元請又は共同企業体の構成員として、林野庁九州森林管理局発注工事、本県（土木部・農政部・環境林務部）優良工事等表彰実施要領に基づき、優秀技術者表彰（建築課所管発注工事を除く）を受けた技術者であるか。 ただし、令和3年度においては、入札公告日までに優良技術者表彰を受けているものに限る。（表彰決定通知書等含む）	【様式3】
	※相い手育成加算 ○ 配置予定技術者（40歳未満） (0.3点) ○ 配置予定技術者（40歳以上45歳未満） (0.2点)	【相い手育成加算】 配置予定技術者が次の①～③の条件をすべて満たす場合、上記の表彰実績に相い手育成加算の評価点を加える。 ① 入札公告日において満45歳未満の者 ② 平成28年4月1日以降に環境林務部が発注する建設工事における同種工事の主任（監理）技術者又は現場代理人の実績のある者 ③ ②の工事成績の最大点が77点以上である者 なお、表彰実績の評価点と相い手加算の合計は0.5点を上限とする。	
	過去2年間の①CPDS（1級土木施工管理技士）又は②森林分野CPDそれぞれの単位取得状況 ○ 推奨以上 (1.0点) ○ 推奨未満 (0.5点) ○ なし (0.0点)	① 1級土木施工管理技士の資格保有者について、令和元年度から令和2年度において、(一社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度（CPDS）で取得した単位数がどの程度か。 ・推奨単位数：20ユニット ② 令和元年度から令和2年度において、(一社)森林・自然環境技術者教育会（JAFEE）の継続学習制度（CPD）で取得した単位数がどの程度か。 ・推奨単位数：20ユニット	【様式3-1】
営業所の有無 ○ 工事箇所の所在する市町村内に主たる営業所（2年以上設置）あり (1.0点) ○ 工事箇所の所在する市町村内に10名以上の営業所あり (0.8点) ○ 工事箇所の所在する振興局・支庁管内主たる営業所（2年以上設置）あり (0.6点) ○ 工事箇所の所在する振興局・支庁管内10名以上の営業所あり (0.3点) ○ 上記以外 (0.0点)	左記箇所に営業所を有するか。 ※薩摩川内市の本土地区と姪島地区は、別市町村の取扱い	【様式4-1】	
地域 貢献度 3.0点	地域への貢献（市町村又は振興局・支庁内） ① 過去5年間のボランティア活動等による地域貢献の実績 ② 前年度の山地防災ヘルパー活動実績 ③ 消防団員雇用 ④ 地球温暖化対策の活動実績 ⑤ 過去2年間の防疫活動実績 ○ 工事箇所の所在する市町村内で①～⑤の実績有り（1項目あたり0.4点） ○ 工事箇所の所在する振興局・支庁管内で①～⑤の実績有り（1項目あたり0.2点） ○ ①～⑤の実績なし（1項目あたり0.0点） ※①～⑤の評価点の合計は1.4点を上限とする。	地域への貢献（市町村又は振興局・支庁内） ① 平成28年度から令和2年度までの5年間において、年1回以上、延べ5回以上、公共施設への愛護活動や森林整備活動、林道沿線の清掃活動を行った実績があるか。 ② 前年度に山地防災ヘルパーに登録している社員を雇用し山地防災ヘルパーの活動を行ったことがあるか。 ③ 消防団員に所属している社員を現在雇用しているか。ただし、令和2年度までに消防団員証の交付又は消防団協力事業所の表示証を受けている者に限る。 ④ 環境マネージメントシステムの導入、温室効果ガス排出抑制計画に基づく温暖化対策の実践活動、「かごしまCO2吸収量認証制度」で認証された森林整備の地球温暖化対策活動を現在行っているか。 ⑤ 令和元年度から令和2年度までの2年間において、家畜伝染病予防法に基づく防疫活動実績があるか。	① 【様式4-2】 ② 【様式4-3】 ③ 【様式4-4】 ④ 【様式4-5】 ⑤ 【様式4-5】
	市町村との森林災害協定 ○ 工事箇所の所在する市町村内で森林災害協定の締結 (0.6点) ○ 工事箇所の所在する振興局・支庁管内で森林災害協定の締結 (0.3点) ○ 上記以外 (0.0点)	森林災害協定を市町村と入札公告日までに締結しているか。 ※薩摩川内市の本土地区と姪島地区は、別市町村の取扱い	【様式4-6】
	合計	10.0点	

		◇土木一式工事（1億3千万円以上～3億円未満）	
評価項目及び加算点		評価基準	提出書式
企業の 施工 能力 6.5点	過去10年間における国（九州内）又は県の表彰実績 ○ 表彰実績あり (0.5点) ○ 実績なし (0.0点) ※当該案件の入札公告日までに表彰を受けたものを含む。	平成23年度から令和3年度において、単独の元請又は共同企業体の構成員として、林野庁九州森林管理局発注工事、本県（土木部・農政部・環境林務部）優良工事等表彰実施要領に基づき、優良工事表彰（建築課所管発注工事を除く）を受けた企業であるか。 ただし、令和3年度においては、入札公告日までに優良工事表彰を受けているものに限る。（表彰決定通知書等含む）	【様式1】
	過去5年間における国（県内）又は県の同種工事の施工実績 ○ 2件以上の実績あり (0.5点) ○ 1件の実績あり (0.3点) ○ 実績なし (0.0点)	平成28年度から令和2年度までに完成検査を受けた下記①及び②のいずれかの工事において、単独の元請又は共同企業体の構成員として、県内における同種工事の施工実績を有するか。 ①県環境林務部発注工事 ②林野庁九州森林管理局発注工事	【様式2】
	過去5年間の同種工事の工事成績の平均点 ○ 83点以上 (3.0点) ○ 78点以上83点未満 (2.9点) （工事成績の平均点-78）×2.9/5+0.1 小数点以下第2位を切り捨て ○ 78点未満 (0.0点)	平成28年度から令和2年度までに完成検査を受けた県環境林務部発注の同種工事において、単独の元請及び共同企業体の構成員における工事成績平均点は何か。	
	経営事項審査における経営状況 ○ 900点以上 (0.30点) ○ 800点以上900点未満 (0.25点) ○ 700点以上800点未満 (0.20点) ○ 600点以上700点未満 (0.15点) ○ 500点以上600点未満 (0.10点) ○ 500点未満 (0.00点)	平成31年4月1日から令和2年3月31日の間を審査基準日とする経営事項審査（ただし、審査基準日をこの期間中に設定した経営事項審査を受けていない場合は、直近の経営事項審査）によるY評点（経営状況）は何点か。	
経営事項審査における技術力 ○ 1,100点以上 (0.20点) ○ 1,000点以上1,100点未満 (0.15点) ○ 900点以上1,000点未満 (0.10点) ○ 900点未満 (0.00点)	平成31年4月1日から令和2年3月31日の間を審査基準日とする経営事項審査（ただし、審査基準日をこの期間中に設定した経営事項審査を受けていない場合は、直近の経営事項審査）によるZ1点（技術職員の数の点数）は何点か。		
受注工事量 ○ 0件=受注工事量 (1.0点) ○ 1件=受注工事量 (0.5点) ○ 2件=受注工事量 (0.0点) ○ 3件=受注工事量 (-0.5点) ○ 4件=受注工事量 (-1.0点)	当該年度受注工事量は、令和3年4月1日公告開始分から当該公告案件の開札日前日までに落札候補者又は落札決定された工事件数で、鹿児島県環境林務部発注工事のうち、総合評価方式対象の5千万円～3億円の土木一式工事を対象とする。		
配置 予定 技術者 の能力 1.5点	過去5年間における新規卒業者の雇用 ① 過去5年間における県内の学校の新規卒業者の雇用 ② 過去5年間における県内の営業所に県外の学校の新規卒業者（※県内出身者に限る）の雇用 ※本籍地が県内又は中学卒業まで県内在住の者 ○ ①又は②の実績あり (0.5点) ○ 実績なし (0.0点)	① (1) 平成28年度から令和元年度まで、県内学校の新卒者を卒業月の翌月から3か月以内に採用し、現在、継続して雇用。 又は② 令和2年度に、県内学校を過去3か年度以内に卒業した者を採用し、現在、継続して雇用。 ② (1) 平成28年度から令和元年度まで、県内営業所に県外学校の新卒者を卒業月の翌月から3か月以内に採用し、現在、継続して雇用。 又は② 令和2年度に、県内営業所に県外学校を過去3か年度以内に卒業した者を採用し、現在、継続して雇用。 ※新規卒業者とは、採用時点において満29歳までの者とする。	【様式3】
	障害者雇用、高齢者雇用、又は鹿児島県協力雇用主会等に登録 ① 前年度までに障害者を雇用している。 ② 前年度までに高齢者を雇用している。 ③ 鹿児島県協力雇用主会等に登録している。 ○ 上記項目のうち、2つ以上の実績あり (0.5点) ○ 上記項目のうち、いずれかの実績あり (0.3点) ○ 実績なし (0.0点)	① 身体障害者、知的障害者又は精神障害者を令和2年度までに雇用し、現在、継続して雇用しているか。ただし、法定雇用義務がある場合は、法定雇用率以上雇用していること。 ② 60歳以上の高齢者を令和2年度までに雇用し、現在、継続して雇用しているか。 ③ 入札公告日の前日までに鹿児島県協力雇用主会又はNPO法人鹿児島県就労支援事業者機構（二種会員）に登録しているか。	① 【様式4-1】 ② 【様式4-1】 ③ 【様式4-2】
	過去10年間における国（九州内）又は県の表彰実績 ○ 現在の会社での表彰実績あり (0.5点) ○ 上記以外での表彰実績あり (0.3点) ○ 実績なし (0.0点) ※当該案件の入札公告日までに表彰を受けたものを含む。	平成23年度から令和3年度において、単独の元請又は共同企業体の構成員として、林野庁九州森林管理局発注工事、本県（土木部・農政部・環境林務部）優良工事等表彰実施要領に基づき、優秀技術者表彰（建築課所管発注工事を除く）を受けた技術者であるか。 ただし、令和3年度においては、入札公告日までに優良技術者表彰を受けているものに限る。（表彰決定通知書等含む）	【様式5】
配置 予定 技術者 の能力 1.5点	過去2年間の①CPDS（1級土木施工管理技士）又は②森林分野CPDそれぞれの単位取得状況 ○ 推奨以上 (1.0点) ○ 推奨未満 (0.5点) ○ なし (0.0点)	① 1級土木施工管理技士の資格保有者について、令和元年度から令和2年度において、(一社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度（CPDS）で取得した単位数がどの程度か。 ・推奨単位数：20ユニット ② 令和元年度から令和2年度において、(一社)森林・自然環境技術者教育会（JAFEE）の継続学習制度（CPD）で取得した単位数がどの程度か。 ・推奨単位数：20ユニット	【様式5-1】
地域 貢献度 2.0点	営業所の有無 ○ 工事箇所の所在する振興局・支庁管内に10名以上の営業所あり (0.5点) ○ 上記以外 (0.0点)	左記箇所に営業所を有するか。	【様式6-1】
	地域への貢献（振興局・支庁管内又は県内での実績） ① 過去5年間のボランティア活動等による地域貢献の実績 ② 前年度の山地防災ヘルパー活動実績又は地球温暖化対策の活動実績 ③ 消防団員雇用 ④ 過去2年間の防疫活動実績 ○ 工事箇所の所在する振興局・支庁管内で①～④の実績有り（1項目あたり0.5点） ○ 県内で①～④の実績有り（1項目あたり0.3点） ○ ①～④の実績なし（1項目あたり0.0点） ※①～④の評価点の合計は1.5点を上限とする。	① 平成28年度から令和2年度までの5年間において、年1回以上、延べ5回以上、公共施設への愛護活動や森林整備活動、林道沿線の清掃活動を行った実績があるか。 ② 前年度に山地防災ヘルパーに登録している社員を雇用し、山地防災ヘルパーの活動を行ったことがあるか。 ③ 前年度に山地防災ヘルパーに登録している社員を雇用し、環境マネージメントシステムの導入、温室効果ガス排出抑制計画に基づく温暖化対策の実践活動、「かごしまCO2吸収量認証制度」で認証された森林整備の地球温暖化対策活動を現在行っているか。 ④ 令和元年度から令和2年度までの2年間において、家畜伝染病予防法に基づく防疫活動実績があるか。	① 【様式6-2】 ② 【様式6-3】 ③ 【様式6-4】 ④ 【様式6-5】
	市町村との森林災害協定 ○ 工事箇所の所在する市町村内で森林災害協定の締結 (0.6点) ○ 工事箇所の所在する振興局・支庁管内で森林災害協定の締結 (0.3点) ○ 上記以外 (0.0点)	森林災害協定を市町村と入札公告日までに締結しているか。 ※薩摩川内市の本土地区と姪島地区は、別市町村の取扱い	【様式6-5】
	合計	10.0点	